

国際連合食糧農業機関（UNFAO）当地代表との意見交換 （令和 4 年 6 月 7 日）

2022/6/7



（左から）ファライ・ジィムズィ UNFAO 当地代表、西牧大使

令和 4 年 6 月 7 日、西牧大使はファライ・ジィムズィ国際連合食糧農業機関（UNFAO）当地代表と意見交換を行いました。日本政府は同 UNFAO に対して、令和 3 年度補正予算案件「生計、食糧安全保障及び栄養を向上させるための、サバクトビバッタの被害を受けたナミビアの州における緊急対応」を実施するために 226,000 米ドルを供与して支援しています。

UNFAO 当地代表からは、ナミビアは中高所得国に分類されているがために国連本部からの予算確保が困難であるが日本政府の支援に感謝する。ナミビアにおいても貧富の格差が激しい中で貧困から抜け出せない人々の生命維持と自立のために、今後も日本政府と協働していきたいとの期待が述べられました。